

あいおい

NO. 160

令和8年2月1日発行
(2026)

市議会だより

発行：相生市議会 ☎23-7122

編集：議会報編集委員会



学習発表会（相生小学校）

12月定例会

- 一般質問・・・・・・・・・・P 2～4
- 委員会の審査から・・・・・・・・P 4～6
- 議決結果議員別賛否・・・・P 6
- 常任委員会行政視察報告・・P 7
- 議会で決まったこと・・・・P 8
- 3月定例会日程等・・・・・・P 8

12月議会 一般質問

職員人事について

いけだ いさお
池田 勲

問 人事異動について、どのような基準をもって人事異動にあっているのか。

答 定員適正化計画に基づき、在職年数、人事評価及び自己申告制度等によって、適材適所の配置に努めており、的確な職務執行が行えるように配慮しています。

問 数年以上も異動しない職員、逆に頻繁に異動する職員もいるが、長期在職者については、どのような考え方にに基づき、対処しているのか。

答 事業の実施や進捗状況等で長期間在職する職員がいるが、その対処として、業務を計画的に他の職員へ分散するなど、的確な職務執行が行

古民家再生について

みやくさ まき
宮艸 真木

問 相生市が古民家再生促進支援事業に参加しなかった理由についてお示ください。

答 県の進める古民家再生促進支援事業の対象となる古民家は、昭和25年以前に建築された日本建築で柱等の結合部に釘や接合金物に頼らない伝統的な技法を用いた建物であるなど、細かな規定があり、相生市においては類似の補助制度として、空家活用支援事業（空家リフォーム助成）を実施してきたこと等により、県制度への参加を見送りました。

問 古民家再生促進支援事業に参加するメリットとデメリットをお示ください。

①行財政運営の将来展望について

②高齢者の学びについて

みうら たかとし
三浦 隆利

問 行財政健全化計画はいつまで続き、終わりがあるのか。また、今後は大規模事業への対応が必要になると考えるが、行財政運営の課題と将来展望をどのように考えているか。

答 計画に掲げた取組みが実施できれば、収支均衡が継続的に図られると考えています。また、大規模事業の平準化を図り、加えて、ソフト事業のスクラップアンドビルドを続けていくことで、大きな社会情勢の変化がない限り、健全な財政運営ができるものと考えています。

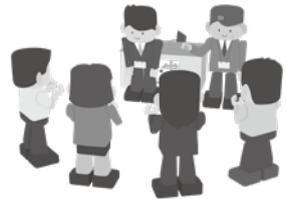
問 今後も引き続き、金ヶ崎学園大学のスタイルを継続されるのか。

各議員の一般質問の録画映像を配信しています。

える体制づくりをする必要があると考えます。

問 転職市場の活性化が見られ、良い条件を求める動きが強まっている中で、欠員が生じてても簡単に人材が補充できない状況である。また、残業の多い職場もある中でそのような状況を改善しようと思わないか。

答 欠員補充については、年度途中でも採用試験を実施しており、残業の改善については、繁忙期の業務や突発的な業務では応援体制による業務の割り振りを実施することで抑制に努めているところです。



答 申請者が県・市から建物の改修補助を受けられるメリットがありますが、デメリットとして、県の制度では耐震改修が求められ、実質的に補助は耐震改修部分に充てられ、一般的な建物の改修費用は概ね申請者が負担するため、改修後の建物の活用面での利益等を考慮し、事業を利用するかどうかの検討が必要となります。



浅野陣屋跡（若狭野町若狭野）

答 金ヶ崎学園大学のように学生が一年を通して活動する学びの場は少なく、当学園を継続していきたいと現状では考えています。

問 今後の公民館のあり方と活動の方向性をお伺いします。

答 交流や生きがいづくりの場として、教養の向上、生活文化の振興、社会福祉の増進を図り、幅広い世代にご利用いただけるよう、基盤づくりに努めていきたいと考えています。



金ヶ崎学園大学の授業風景

社会教育施設の申込みについて

みやしろ くにこ
宮城 邦子

問 相生市にもスポーツセンター・市民体育館・文化会館・公民館・若狭野多目的研修センター等の様々な社会教育施設がありますが、若いお母さんからのご相談でスポーツセンターを予約するのに電話予約ができないため、直接体育館の窓口に行かないと手続きが出来ないのはなぜかとの問合せがありました。どの世代にも、もっと施設を活用していただくため、申込み・支払方法について考えるべきだと思いますが見解をお聞かせください。

答 現在、公民館においては利用頻度の高い方が多く、電話予約のうえ、7日以内に本申込みの手続きが可能ですが、その他の施設は確実に利

用をお約束するため、直接窓口にて申込み手続きをお願いしています。今後は市民の皆様が気軽に施設をご利用いただけるよう、できるだけ簡素な申込み方法を検討し、より多くの方々に施設をご利用いただけるよう努めていきます。



相生市民体育館

相生市民病院について

たなか ひでき
田中 秀樹

問 令和7年12月より院外薬局に移行しますが、その経緯とメリット等をお伺いします。

答 院外薬局への移行につきましては、厚生労働省が推奨する医薬分業の流れを汲み、昨年度末より検討を重ね、今後は薬剤師の確保が難しいことや薬剤の在庫管理の効率化により決定しました。メリットとして、薬をもらう薬局が選べ、服用に関し詳しく薬剤指導が受けられることがあります。

問 課題であった常勤内科医が令和7年8月より就任されましたが、現状をお伺いします。

答 常勤内科医として就任されている先生に

は現在、外来診療、病棟管理、訪問診療、当直等の業務に携わっていただいています。これまで、非常勤の医師が外来診療、訪問診療を行っていましたが、常勤医師で対応することとなり、かかりつけ医としての役割ができています。

問 相生市民病院経営強化プランについてお伺いします。

答 令和6年度から9年度の4年間で黒字化を目指す計画となっています。



相生市民病院と隣接の院外薬局



相生市脱炭素社会づくりについて

なかやま えいじ
中山 英治

問 11月にブラジルでCOP30(※1)が開催され、日本は今日の化石賞を受賞。受賞理由はどうなっているのか。

答 化石燃料の使用とその依存度が高く、具体的な改善策が示されていなかったことにある。

問 COP30閣僚級セッションで石原環境大臣のスピーチがあった。どう評価されたのか。

答 大臣は気候変動の深刻さ、各国と協力して対策に取り組む姿勢を強調したが、その内容は十分と言えず、依然として多くの課題が残る等の懸念も示されている。

問 相生市脱炭素社会づくり基本計画にあ

る藻場などの自然再生数値目標はどうなっているか。

答 数値目標はないが、ブルーカーボンのアマモの再生は0.6haで面積拡大を目指している。

問 藻場などの自然再生について、環境省の自然共生サイト一覧に海岸生物の王国“相生湾”が認定され、対象者は相生市、相生湾自然再生学習会議、あいおいカニカニブラザーズだが、相生漁業協同組合の名前がないことをどう考えるか。

答 相生漁業協同組合や関係部署とも連携して、豊かな海づくりに向けた取り組みを支援していきたいと考えている。



相生湾のアマモ場(ブルーカーボン)

※1 COP30：COPは国連が採択した気候変動枠組み条約の最高意思決定機関。今年で30回目の開催のため、COP30と表される。

牡蠣不漁対策について

いわさき おさむ
岩崎 修

問 牡蠣不漁対策について、8割以上がへい死、生育不良と言われるなかで、その生産量、生産額の見通しについて、答弁願います。

答 10月以降、生育不良を確認し、8割程度がへい死しているのではないかということから、水揚げを1か月程度遅らせており、現時点では不確定ですが、大変厳しい状況だと考えています。

問 牡蠣不漁の影響は、相生かきまつりの中止、生牡蠣を返礼品としたふるさと納税停止などだけでなく、飲食店や雇用などへの影響も考えられます。牡蠣不漁の影響と対応について、答弁願います。

答 被害が広範囲に及ぶこと、牡蠣生産のほか、飲食店や観光にも影響があるとされ、現時点では詳しい原因が判明されていないことから、次年度以降への影響も危惧しているところです。対応としては、緊急的な借入れへの県の利子補給に市の方も随伴で利子補給を行うこととなります。本市としては、国・県、漁協を含めた関係機関、近隣産地の自治体とも連携を図り、支援を実施していきたいと考えています。



委員会の審査から

総合計画特別委員会 (10月8日、9日 開催)

第6次相生市総合計画に関する基本構想の変更についてを審査するため、特別委員会が設置されました。その主な質疑は次のとおりです。

「改定までの経緯並びに総論等及び資料編について」

問 社会情勢の変化等に伴う修正を行ったということだが、その内容はどのようなものか。

答 コロナ禍を踏まえての生活様式や考え方の変化等の要素を取り入れるとともに、出生数の大幅な減少等を踏まえ、人口ビジョンをより現実に近い形に見直した。

問 前期計画と比べ、人口が減少する見込みとなっているが、その根拠はどのようなものか。

答 前期計画の想定と比べると、合計特殊出生率は現状維持だが、社会増減については、国立社会保障・人口問題研究所の推計をベースに、本市独自の取組みを加味して推計した結果、下方修正とした。

問 ワークショップでの意見をどのように計画改定に反映しているのか。

答 ワークショップは3回開催し、新成人、子育て世代、若手経営者等の比較的若い世代に参加いただいた。計画案に盛り込んでいる子育て支援施策や雇用の拡大、商業の活性化等について意見をいただいております。計画案の方向性に問題がないことを確認できたと考えています。

「未来を担う人と文化を育むまちについて」

問 学校教育施設について、休止・廃止になる施設の利活用を検討する旨を本計画に記載する必要があるのではないか。

答 総合計画の下位計画である公共施設等総合管理計画に基づき進めていきたいと考えている。

問 取組事項に、新たにパラスポーツの推進が入っているが、期待する効果は何か。

答 誰もがスポーツに親しむことができることが社会体育施策の大きな目標であり、その実現の柱であると考えている。

「安心して暮らせる、強くしなやかなまちについて」

問 防災士の養成・配置についてどのように考えているか。

答 各自主防災組織に1人は、地域の防災リーダーとして活躍していただきたいと考えている。

問 消防団員の確保とあるが、女性消防団員の検討や団員のスキルアップについてはどのように考えているか。

答 消防団員の確保については、様々な啓発活動を行っており、女性消防団員についても、懸案となる事項や女性の要望等を調査しながら検討していきたい。また、スキルアップについては、団・署合同訓練の際の啓発や礼式の徹底などにより、スキルアップを図りたいと考えている。

「健やかな暮らしを守り支え合うまちについて」

問 障害のある人の就労について、様々な視点や選択肢を交えて検討してほしいが、どう考えているか。

答 障害がある人の雇用の確保については、事業所側の理解が第一であるため、ハローワークや西播磨障害者就業・生活支援センターと連携し、事業所に働きかけていきたい。

問 保育所の待機児童数について、現状や今後5年間はどのように考えているか。

答 令和7年度の待機児童数は7人である。今後は保育士の新たな確保策を検討するとともに、各保育所等の協力を得ながら待機児童数の減少に努め、新たな認定こども園を供用開始する令和12年度に0人を目標としている。

「心地よい生活環境が保たれたまちについて」

問 交通弱者対策について、地域乗合タクシーの今後の展開はどう考えているか。

答 運転ボランティアの確保や事業者との協議といった課題があるため、地域の状況に合わせた対策を考えていきたい。

問 商店街の活性化策について、どう考えているか。

民生建設常任委員会 (11月20日 開催)

「一般廃棄物等の処理について」

問 過去3年間は不法投棄が増加しているが、要因についてどのように分析しているのか。

答 経済状況の変化や個々のモラルの低下が考えられる。

問 不法投棄を減少させるため、今後どのような対策を検討していくのか。

答 今後は市民への広報活動や啓発のあり方を検討したいと考えている。

問 不法投棄について、地域と行政の連携をどのように構築していくのか。

答 地域から連絡をいただければ、現地確認を行い、適切な処理に努めていきたい。

問 地域エネルギーセンター建設による土壌汚染調査の結果次第では、工期が遅れる可能性があるのか。

総務文教常任委員会 (11月21日 開催)

「防災について」

問 相生市強靱化計画の基本方針の中で、優先的にどのようなことに取り組んでいるか。

答 現在行っている空き店舗活用補助のほか、商店街で行われるイベント等への協力を通じ、支援していきたいと考えている。

「暮らしを支える都市機能の整ったまちについて」

問 下水道事業において、施設の維持管理コストの削減はどのように行っていくのか。

答 農業集落排水施設の公共下水道への統合により、処理施設の整理縮小を検討していきたい。

問 鳥獣対策に係る森林と居住地域との緩衝地帯の整備について、どう考えているか。

答 以前に整備したバッファゾーン（緩衝地帯）を、地域の方々の協力により、維持している状況である。

「まちづくりを進める土台を強化するについて」

問 めざそう値「相生市に住み続けたい人の割合」が減少しているが、その要因と対策はどうか。

答 人口減少や高齢化の進行など、将来への不安を感じている結果であると考えている。総合計画・総合戦略に掲げる取組みを確実に実施することで、本市の魅力向上に努めたい。

答 現時点では、具体的な見通しを立てることは難しい状況である。

「地域農業について」

問 鳥獣による農業被害が増加傾向にあるが、要因は何か。

答 これまで被害がなかった地域にも被害が拡大したことによるものである。

問 イノシシ、シカの個体数の推移はどうか。

答 イノシシの個体数は把握できていないが、シカについては、本市の推定生息数は、近年横ばいの状況にある。

問 猟友会の平均年齢等はどうか。

答 平均年齢は65歳で70代が最も多い。

問 電気柵の設置補助について、上限額が低いのではないか。

答 より多くの農会等に利用していただくため上限を設けており、申請状況等からも適切であると考えている。

答 庁内又は庁外に対して、強靱化の必要性、重要性の普及啓発や、効率的に強靱化を推進するためのデジタルの活用を検討している。

問 避難所の質の確保を図るため、冷暖房機器等をいつまでに設置するといった目標を定めているのか。

答 基本的に施設の所管課が計画的に実行するものであるため、所管課に働きかけを行い、できるだけ速やかに実現したいと考えている。

問 相生市強靱化計画の計画期間は概ね6年間とするとあるが、中間での重要業績指標の見直しはどのように考えているか。

答 毎年度、進捗状況を確認した上で、必要があれば計画の修正等を行いたい。

「部活動の地域展開について」

問 他市では、小学校5、6年生にもアンケートを実施しているが、相生市ではどう考えているのか。

答 小学生の意向も把握していきたい。

問 合同部活動型の場合、移動手段はどのようになるのか。

答 現時点では、生徒が自転車で移動する、または、保護者による送迎でお願いしたいと考えている。

問 説明会を予定しているのか。また、新しい種目展開はどう考えているのか。

答 合同部活動型へ移行するサッカー部など、方針の決まった部活動については、新入生入学説明会で説明していく。また、今後、新たな種目の公募も行っていく予定である。

令和7年第5回（12月）定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ 反対 ×】

議案等番号	議案等の名称	議決結果	今井大	池田勲	森下高明	中野有彦	田中政幸	宮城邦子	後田正信	田中秀樹	中山英治	岩崎修	宮嶋真木	土井本子	三浦隆利	角石茂美
認定第1号	令和6年度相生市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○		○	○
認定第2号	令和6年度相生市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○		○	○
認定第3号	令和6年度相生市看護専門学校特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第4号	令和6年度相生市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	欠席	○	○
認定第5号	令和6年度相生市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○		○	○
認定第6号	令和6年度相生市病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第7号	令和6年度相生市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第37号	第6次相生市総合計画に関する基本構想の変更について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第44号	相生市立保育所の指定管理者の指定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第45号	相生市立教育集会所の指定管理者の指定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第46号	相生市立障害者支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
議第47号	相生市選挙公営条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第48号	相生市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○		○	○
議第49号	令和7年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○		○	○
議第50号	令和7年度相生市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第51号	令和7年度相生市看護専門学校特別会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第52号	令和7年度相生市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第53号	令和7年度相生市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第54号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第55号	教育委員会の委員の任命について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第56号	監査委員の選任について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推せんについて	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○

議長のため、表決には加わりません。

常任委員会行政視察報告

民生建設常任委員会

令和7年10月21日(火)～10月23日(木)
 ○大阪府和泉市 ・一般廃棄物等の処理について
 ○奈良県宇陀市 ・地域農業について
 ○愛知県安城市 ・地域農業について

【委員長】 宮 艸 真 木
 【副委員長】 岩 崎 修 大
 【委員】 今 井 大 ・中 野 有 彦
 後 三 正 信 ・田 中 秀 樹
 三 浦 隆 利

和泉市にある和泉リサイクルセンターは、メガソーラーや管理型の最終処分場、最終処分場跡地を利用した環境公園等を有した施設であり、特に公園は、憩いの場としてだけでなく、廃材を利用した花壇の設置などにより、市民がリサイクルや環境問題を身近なものとして捉えられる施設となっています。

奈良県宇陀市は、令和4年に有機農業推進の取り組みを起点とした、食と農の活性化により魅力あるまちづくりを目指し「オーガニックビレッジ宣言（有機農業実施計画）」を行いました。現在、有機農業の産地づくりや転換の推進には、国の交付金を活用し推進していますが、今後はふるさと納税を財源にすることも検討するなど、市を挙げて農業振興に力を注いでいます。

愛知県安城市は、大正時代から「日本デンマーク」と呼ばれ、広大な平野を活かした農業が発展してきました。しかし、近年は都市化が進み、農

業に従事する方が減少していることが課題となっています。市では、市民に農業に親んでもらい、ひいては担い手の育成につながるよう、アグリライフ支援センターを設置し、市民農園の整備をはじめとし、農業を楽しんでもらうことを目的とした様々な事業を展開しています。

各視察先において、本市の状況を比較し、熱心に意見交換を行いました。



奈良県 宇陀市にて

総務文教常任委員会

令和7年10月28日(火)～10月30日(木)
 ○静岡県磐田市 ・SPO☆CUL IWATAについて
 ○愛知県東海市 ・部活動の地域展開について
 ○三重県いなべ市 ・災害に強い地域づくりについて

【委員長】 池 田 勲
 【副委員長】 中 山 英 治
 【委員】 森 下 明 ・田 中 政 幸
 宮 城 邦 子 ・土 井 本 子
 角 石 茂 美

静岡県磐田市は、令和6年度より子どもたちが自分づくりや関係づくりを通して成長していく姿を目指すことを活動理念とした地域クラブ「SPO☆CUL（スポカル）IWATA」の活動を段階的に展開しており、令和8年度から休日の部活動の地域クラブへの移行を実施しています。

愛知県東海市では、令和7年9月より、「ジュニアクラブ」と「吹奏楽地域クラブ」の各地域クラブにおいて、部活動の地域展開を実施することで、休日の部活動を行わないこととなっています。また、スポーツ指導者人材バンク制度により、スポーツを教えたい方とスポーツ指導者を探している人のマッチングを行うことで、地域クラブにおける人材確保を図っています。

三重県いなべ市では、電力の地産地消の取組みの一環として、地域新電力「自然電力いなべ」の立ち上げを行い、災害時に避難所としている学校

体育館等に太陽光発電設備の導入を進めており、単に災害を防ぐだけでなく、被災後も社会機能や生活を迅速に回復させる「防災レジリエンス」の強化に取り組んでいます。

各視察先において、本市の状況を比較し、熱心に意見交換を行いました。



静岡県 磐田市にて

1 2月議会で決まったこと

【事件案件】

◇相生市立保育所の指定管理者の指定について

・相生保育所、平芝保育所及び矢野川保育所の指定管理者に「社会福祉法人 相生市社会福祉事業団」を選定し、指定期間を令和8年4月1日から令和11年3月31日までとするものです。

◇相生市立教育集会所の指定管理者の指定について

・指定管理者に「上松自治会」を選定し、指定期間を令和8年4月1日から令和13年3月31日までとするものです。

【条例】

◇相生市立障害者支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・関連法令の改正に伴う引用条文の整理等を行うものです。

◇相生市選挙公営条例の一部を改正する条例の制定について

・選挙運動用ビラ及びパンフレットの公費負担の限度額を改正するものです。

◇相生市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

・乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について、運営に関する基準を定めるものです。

【予算】

◇令和7年度相生市一般会計補正予算

・補正の主なものは、地域エネルギーセンター建設予定地の地歴調査及び土壌汚染調査にかかる経費等を計上するものです。

◇令和7年度相生市国民健康保険特別会計補正予算

・子ども・子育て支援金制度にかかる収納システムの改修対応を行うものです。

◇令和7年度相生市看護専門学校特別会計補正予算

・職員の異動により給与費を組替え調整等するものです。

◇令和7年度相生市後期高齢者医療保険特別会計補正予算

・子ども・子育て支援金制度にかかる収納システムの改修対応を行うものです。

◇令和7年度相生市下水道事業会計補正予算

・職員の異動により給与費を組替え調整等するものです。

【人事】

◇各種委員として、次の方々の選任・任命・推せんに同意しました。

- | | | | |
|----------|-------|------|----|
| ・公平委員会委員 | はた | みちはる | さん |
| | 島 | 充治 | |
| ・教育委員会委員 | とうしま | えみ | さん |
| | 頭島 | 恵美 | |
| ・監査委員 | はやし | としゆき | さん |
| | 林 | 俊行 | |
| ・人権擁護委員 | ほうじょう | かずゆき | さん |
| | 北條 | 和幸 | |

議会活動状況

< 10月 >

- 15 大分県竹田市議会行政視察来相
- 16 愛知県清須市議会行政視察来相
- 17 西播磨市町議長会総会（福崎町）
- 21～23 民生建設常任委員会行政視察（大阪府和泉市、奈良県宇陀市、愛知県安城市）
- 24 群馬県安中市議会行政視察来相
- 28～30 総務文教常任委員会行政視察（静岡県磐田市、愛知県東海市、三重県いなべ市）

< 11月 >

- 1 議会報第159号発行
- 5 福岡県みやま市議会行政視察来相
- 10 山形県米沢市議会行政視察来相
- 12 会派代表者会議
- 香川県善通寺市議会行政視察来相
- 13 長野県東御市議会行政視察来相
- 19 播但市議会議長会（相生市）
- 20 民生建設常任委員会
- 21 総務文教常任委員会
- 25 議会運営委員会

< 12月 >

- 2 定例会（開会）
- 3 定例会
- 4 民生建設常任委員会
- 5 総務文教常任委員会
- 11 定例会（閉会）
- 議会報編集委員会

< 1月 >

- 13 議会報編集委員会

☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**3月2日（月）**から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎ 23-7122

▶ <https://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>